

# 部活動の地域展開 (NO.5)

## 高砂市中学校部活動地域展開に伴う説明会

高砂市では高砂市地域クラブ推進計画をもとに、中学校部活動から新たな地域クラブの充実を目指しています。各中学校において、小学校4、5、6年生の保護者を対象に説明会を開催しました。

### 1 実施日

日時	場所	参加人数
令和7年12月11日(木)19:00～	鹿島中学校	67名
令和7年12月12日(金)19:00～	宝殿中学校	103名
令和7年12月15日(月)19:00～	高砂中学校	32名
令和7年12月17日(水)19:00～	荒井中学校	85名
令和7年12月18日(木)19:00～	松陽中学校	55名
令和7年12月19日(金)19:00～	竜山中学校	26名

### 2 場所 各中学校体育館

### 3 説明内容

説明	内容
新たな地域クラブ (多種多様な活動)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校にない種目の活動</li> <li>・経験豊富な指導</li> <li>・スポーツ少年団からの継続</li> <li>・スポーツクラブ21への参加</li> <li>・学童期から行っている活動の継続</li> <li>・地域活動の一環としての活動</li> <li>・地域の方が運営する新たな活動</li> <li>・教員(地域指導者)が行うクラブ</li> </ul>
スポーツ庁・文化庁の方針 高砂市の現状と方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域全体で支える地域クラブへ展開</li> <li>・少子化の影響による部活動数の減少</li> <li>・令和5年度より高砂市部活動地域展開に関する検討委員会にて地域展開の方針や運営体制について協議</li> </ul> <small>(兵庫教育大学院教授、スポーツ協会・文化連盟会長、小中学校代表校長、連合小中学校PTA代表)</small> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年9月高砂市地域クラブ推進計画策定</li> </ul>
地域クラブのメリット (多様なスポーツ・文化活動等が選択) (校区を超えて活動) (生涯にわたってスポーツ・文化活動に親しむ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の活動の選択</li> <li>・趣味やレクリエーション</li> <li>・豊かで幅広い指導</li> <li>・学校等の垣根を超えた仲間</li> <li>・地域の様々な人や幅広い世代とのつながり</li> <li>・地域の活性化</li> <li>・中学校卒業後も継続的に活動</li> <li>・活動種目の後継者の育成</li> <li>・1つの競技種目等に専念しないマルチスポーツ</li> <li>・スポーツと文化芸術の融合</li> </ul>

<p>地域クラブ募集(R7. 12月現在) (地域クラブ登録予定活動団体)</p>	<p>スポーツ活動 ①サッカー②ソフトボール③陸上競技④ハンドボール ⑤バレーボール⑥軟式野球⑦よさこい⑧バドミントン ⑨スポーツクラブ21高砂⑩空手道⑪沖縄小林流空手・古武道 ⑫合気道⑬スポーツチャンバラ⑭剣道⑮柔道 文化活動 ①演奏連盟②合唱③吹奏楽④野外活動 ※種目の中には、複数の団体の登録がある。 申請団体を審査し、地域クラブへ認定する。現時点では、実施場所、活動曜日や時間は示すことができません。</p>
<p>地域クラブ実証研究(R7. 12月現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカー地域クラブ実証研究(実施中)</li> <li>・ソフトボール地域クラブ実証研究(実施中)</li> <li>・男女ハンドボール地域クラブ実証研究(実施中)</li> <li>・野球地域クラブ実証研究予定(1月実施予定)</li> <li>・よさこいクラブ実証研究予定(1月実施予定)</li> <li>・陸上競技地域クラブ実証研究(体制整備中)</li> <li>・バレーボール地域クラブ実証研究予定(体制整備中)</li> </ul>
<p>質疑応答</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動場所への移動について</li> <li>・地域クラブについて等</li> </ul> <p>※詳細は高砂市教育ネットワークに掲載しています。</p>

4 兵庫教育大学院の森田啓之教授に鹿島中・高砂中・松陽中の説明会にアドバイザーとして参加していただきました。

#### 森田教授から

これまでの部活動で『当たり前』であった、「学校教育として学校単位で活動して先生方が担当する」というやり方は限界に来ています。国はこれまでに数回、地域の組織や団体・チームが中学校部活動の受け皿にならないかと模索してきましたが(その一つが地域に総合型スポーツクラブを作ろうという動きで、兵庫県で言うならば、2000年開始のスポーツクラブ21がそれに該当します)、完全な実現には至りませんでした。しかし、止まらない少子化によって現行の学校部活動制度の維持自体が難しくなっていることに加えて、近年の世の中全体(学校教員に限らず)の「働き方改革」がこの度の「部活動を地域に展開する」決断となったことを、まず理解して下さい。

もちろん我々大人が経験してきた昭和時代の活動スタイルには良い側面も多々ありますが、その風景を残そうとして留まるのではなく、新しい制度・やり方を行政(市)とともに創っていく気概を持って、この数年を乗り越えていってくれたらありがたいです。ただ、ここ数年の過渡期においては部活動と地域活動の両方が入り混じるため、関係するすべての人が戸惑いや予想を超える課題や悩み直面すると思います。市でも県でもできるだけ子どもたちへの悪い影響が大きくならないよう進めていくはずですが。

また、子どもたちは部活動という一つのメイン路線がなくなることで、多様な道の中で自らどうしたいのか・どれを選択するかを考えていくことになると思います。大人としては、現在のそして未来の子どもたちのために何をしてやれるのか(高砂市としての最善のやり方はどんな姿か)というテーマのもと、保護者さらには市民みんなが一緒になって考えるスタンスで今後の動きを注視しつつ、一人ひとりができることを考えて取り組んでいただければ幸いです。

【地域クラブお問い合わせ先】 高砂市教育委員会 学校教育課  
電話(079)443-9054